

平成29年度

文京区少年軟式野球・秋季大会実施要綱

1. 目的 少年の健全なる心身の鍛錬と、強調公徳の精神の育成を目的とする。
2. 大会名称 第41回文京区少年軟式野球大会・秋季大会
3. 実施日 開会式 8月20日(日) 午前9時40分 (六義公園運動場)
選手集合 午前9時30分 (フラカード持参)
試合 8月20日(日)・26日(土)・27日(日)
9月3日(日)・9日(土)
(予備日:9月10日(日))
閉会式 9月10日(日) 午後3時30分予定
4. 大会会場 六義公園運動場、後楽少年野球場、目白台運動公園
5. 参加資格 中学の部一連盟加盟チームの中学生
学童の部一連盟加盟チームの小学生
学童低学年の部一連盟加盟チームの小学4年生以下
※選手はスポーツ安全保険に必ず加入のこと
6. 編成 チーム編成は10名以上で、小学4年生以下は高学年(13名以下)と低学年の重複登録を認める。
7. 試合方法
 - ① 試合時間は、試合開始から1時間20分(低学年は1時間)を過ぎたら新しいイニングに入らず、均等回の得点で勝敗を決める。勝ち逃げ禁止ルールは適用しない。
(ただし決勝戦は20分延長した時間制限とする)
雨または日没の場合、4回(低学年は3回)終了にて成立。不成立の場合は再試合。
 - ② 試合は7回(低学年は5回)までとする。同点の場合はタイブレーク方式を行う。
タイブレーク方式は最大2イニング(低学年は1イニング)までで、勝敗が決しない場合は抽選によって決定。ただし決勝は勝敗が決するまで、タイブレーク方式を行う。
《タイブレーク方式》継続打順で無死満塁の状態で行う。走者は前回の最終打者を一塁に、二塁、三塁走者は順次前の打者とする。
 - ③ 4回(低学年は3回)以降7点差にてコールドゲームとする。
※決勝戦もコールドゲームを適用する
また、20点以上差が出た場合は、選手の健康管理を考慮してコールドゲームとする。
※全試合に適用
 - ④ 投手の投球回数は1日7イニング(低学年は5イニング)とする。ただし、タイブレーク方式には適用しない。
 - ⑤ 選手は1時間前に集合し、監督はメンバー表を速やかに提出のこと。
 - ⑥ 試合中は、バッター・ランナー・コーチャーボックスは必ずヘルメット着用のこと。
捕手は防護用ヘルメット、マスク(スロートガード付)、ファールカップを着用すること。
また、六義公園運動場において、A面・B面双方試合実施の際は、A面左翼手・B面右翼手もヘルメット着用、攻守交代時の外野手によるキャッチボール等守備練習を禁止する。
 - ⑦ 選手の背番号は0～99番までとし主将は10番とする。
監督は30番、コーチは28番と29番とし、それ以外は認めない。
 - ⑧ 試合上の抗議権は、監督と当事者の1名とする。
 - ⑨ ベンチ内は各チームで登録してある監督・コーチ・責任者(6名)・選手に限る。
なお、指導者のユニフォーム着用は監督及びコーチの3名以内に限り、その他の責任者等はチームの帽子を着用する事。
7. 試合方法
 - ⑩ 低学年の部では、チームのユニホーム着用の監督、コーチにかぎり、コーチャーボックスに入ることを認める。
 - ⑪ 後楽少年野球場で行われる学童低学年の部で、金網フェンスの白線上部に直接当たったフェアード打球は本塁打とする。
 - ⑫ 低学年の部で、攻撃が1イニングに10得点を越えた場合、アウトカウントにかかわらず攻守交代とする。
 - ⑬ 後楽少年野球場で行われる学童低学年の部では、エンタイトル・ワンベースのグラウンドルールを適用する。
 - ⑭ 試合中、選手の健康管理を考慮して担当審判員、または大会本部の判断で給水タイムをとる場合がある。この場合、給水に要する時間は試合時間に含めない。
8. 出場失格
 - ① 開会式に無断で不参加の場合。
 - ② チーム編成に不正行為があった場合。
 - ③ 試合時間に遅れた場合。
9. 注意事項
 - ① 開会式と閉会式当日は、自転車の乗り入れは禁止する。
 - ② 駐車は連盟駐車場許可証を提示した車のみとし、六義公園運動場の公園側出入口、ならびに管理事務所側出入口近辺での乗降を禁止とする。
 - ③ ゴミ、空缶等は各チームが責任をもって持ち帰ることとし、応援父母の皆様にも徹底すること。
 - ④ グラウンド内、ならびに六義公園運動場の公園側出入口、管理事務所側出入口近辺はすべて禁煙とする。
 - ⑤ 試合以外で会場内でのバットの使用は禁止、素振りも事故防止のため禁止とする。
 - ⑥ 会場内での練習は禁止。ただし次の試合のチームは可。
 - ⑦ 試合後のグラウンド整備は、試合が終わった両チームが行うこと。
※ライン引きは審判部が担当
 - ⑧ 六義公園運動場において、9時以前の選手集合を禁止とする。
 - ⑨ 攻守交代後の投球練習時において、控え選手が捕手を行う場合、ヘルメットとマスクを必ず着用する。
 - ⑩ 第一試合開始前のシートノックは、各チーム5分以内に行うこと。
※シートノック時にノッカーの周囲にいる選手はヘルメットを着用すること
※第二試合以降は、原則として試合開始前のシートノックは行わない
 - ⑪ 試合開始後の選手追加がある場合は、メンバー表に追加選手名を記載、その旨を審判員に報告・提出し承諾を得ること。
 - ⑫ 各チーム応援旗はグラウンド外側へ掲示すること。
 - ⑬ 来賓、連盟役員、審判部・審判当番以外の方の大会本部への不必要な立入を禁止する。
 - ⑭ 選手の追加登録は自チーム初戦のメンバー表提出までとし、スポーツ安全保険は必ず加入すること。

平成29年7月

文京区少年軟式野球連盟